

科目コード	N218
授業科目名	看護倫理学
授業科目名(英文)	Nursing Ethics
講義室等	1102
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-5、△看CP-9
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	立石 和子
授業の概要	看護者の倫理綱領や看護の倫理的実践の基準・倫理的概念について学ぶ。倫理的感受性や道徳的推論を高め、看護の場において生じる倫理的問題について意思決定・看護実践ができる基礎的能力を身につけるよう学修する。さらに倫理的視点を明確にするためにグループワークでディスカッションを深める。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 看護実践における倫理的課題を、具体的な事例に基づいて把握することができる。 2. ケアリングおよび看護師の倫理綱領の基本的な考え方を説明することができる。 3. 倫理的ジレンマに対して、多角的な視点から考察し、自身の考えを論理的に表現することができる。 4. 他者の意見を尊重し、対話を通じて自己の考えを深めることができる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	筆記試験(70%)、課題レポート(20%)、グループ発表(10%)を総合して60点以上を合格とする。
教科書	看護倫理 改訂第3版 よい看護・よい看護師への道しるべ 小西恵美子著 南江堂 2021年 978-4-524-22508-8 ミルトン・メイヤロフ著、田村真訳「ケアの本質：一生きることの意味」(ゆみ出版) ISBN4946509119
参考書	適宜紹介する
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.10.1	木	II	オリエンテーション／看護倫理を学ぶ意義	講義	立石 和子		
				予習 教科書該当箇所の精読				
				復習 実習で印象に残った場面の記述(評価対象外)				
2	R8.10.8	木	I	実習振り返り①(倫理的面での気づき)	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書該当箇所の精読				
				復習 リフレクションシート記入				
3	R8.10.15	木	I	実習振り返り②(倫理的課題の構造化)	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書該当箇所の精読				
				復習 リフレクションシート記入				
4	R8.10.22	木	I	看護師の倫理綱領と専門職倫理	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 倫理綱領・教科書該当箇所の精読				
				復習 実習事例と条文の関連整理				
5	R8.10.29	木	II	ケアリングの概念と臨地実習の倫理	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書該当箇所の精読				
				復習 リフレクションシート記入				
6	R8.11.5	木	IV	社会と看護倫理	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書該当箇所の精読				
				復習 討議内容の振り返り				
7	R8.11.12	木	IV	特別講義：薬害エイズ当事者の語り	講義	立石 和子		
				予習 関連箇所・配布資料の精読				
				復習 事後リフレクション(社会と看護の責任)				
8	R8.11.19	木	I	まとめ：自己の倫理観の形成	講義・ワーク	立石 和子		
				予習 これまでのリフレクション整理				
				復習 まとめレポート作成				